

## 開催にあたって



### 福山 秀敏 Hidetoshi Fukuyama

東京理科大学 総合研究院  
元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型>専門委員

物質・材料探索において、従来「複雑さ」ゆえに立ちはだかっていた困難な壁がDXの利用によって克服され、その結果として研究に飛躍的な発展がもたされることが期待されているが、この期待を現実とするための具体像は対象によってさまざまであり、それぞれ個別に模索が続いている。

折しも文科省は『元素戦略で構築された学問分野の再構成、融合のアプローチをベースに、マテリアルをユースケースとした研究 DX プラットフォームの開発

を加速』中とのことである。

この総合討論ではまず「基調講演」「ポジショントーク」でマテリアル DX への期待と具体的活動目標、およびその際の課題、について個人（あるいは組織）としてビジョンの紹介、次いで「パネルディスカッション」ではそれら相互間、更に参加者全体で課題の共有とその克服に向けての連携・協力体制（人材育成・研究評価等を含めて）のあり方等、コミュニティ全体に関わる事項について意見交換する。

# Digital transformation